

11月22日(木)、本校1年生が校外研修に行ってきました。国際文化科の生徒は、大阪吹田にある万博公園内の国立民族学博物館(みんぱく)と、エキスポシティの「大阪イングリッシュビレッジ」にて研修を行いました。朝の段階では雨が少し降っていたのですが、いざ現地に到着すると雨も止み、太陽の塔を背に写真を撮ったりご飯を食べたりすることができました。



国立民族博物館

「みんぱく」では、民族学・文化人類学を中心とした展示を行っています。オセアニア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、南アジア、西アジア、東南アジア、東アジアの地域展示に触れ、日本の文化が世界各地の文化との関係の中で理解できるようになっています。

世界の民族文化に優劣はなく、その違いは人類の営みの豊かな多様性を示すものであると、生徒に気づいて欲しいと教員は思っています。





万博公園で昼食をとり、午後は「大阪イングリッシュビレッジ」(以下 OEV)にて研修を行いました。

OEV は、英語を楽しみながら学ぶ体験型英語教育施設です。アメリカの日常や歴史、文化をテーマにした 23 のシチュエーションルームの中から、自分が興味を持てる LESSON を選んで、英語ネイティブのインストラクターとテーマに沿った内容の体験ができます。



校外研修を終えて

OEV では生徒たちは和気あいあいと楽しんで英語を学んでいました。

4月の郊外学習に比べると、クラスの団結力も強くなり、各クラスともそれぞれの特色が出てきました。

次に1年生が体験する大きな行事は、合唱コンクールです。校外研修や高校祭、そして毎日の学校生活を通して育んできたクラスの色を活かし、素晴らしい歌声を披露してくれることを期待します。

